

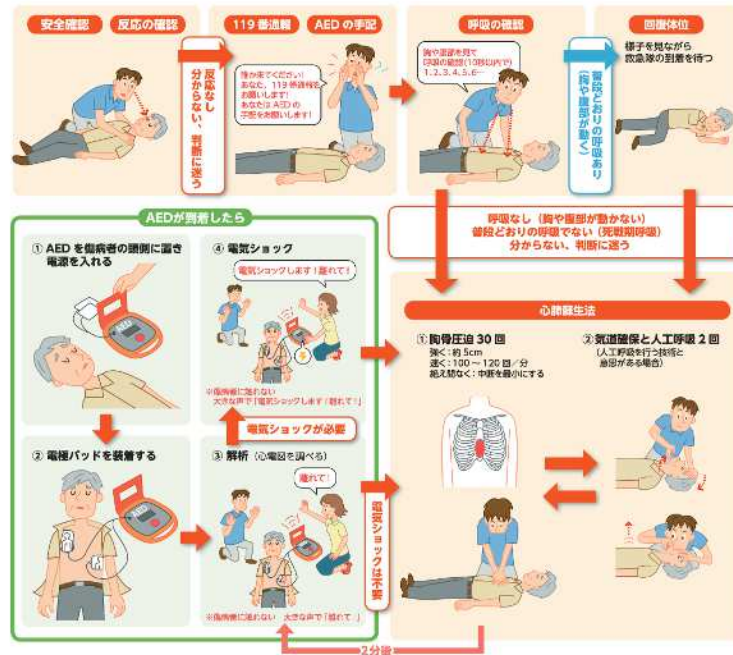
救命の連鎖

急変した傷病者を救命し、元の生活が送れるようになるために必要な一連の行動を「救命の連鎖」といいます。

救命の連鎖は、①心停止の予防 ②心停止の早期認識と通報 ③一次救命処置 ④二次救命処置と心拍再開後の集中治療 の4つで構成されており、最初の3つは、現場に居合わせた人（バイスタンダー）によって行われることが望まれます。そして、この4つの輪が途切れることなく、素早くつながることで救命効果が高まります。



心肺蘇生法の流れ



京都市消防局
フェイスブック



京都市消防局
X（エックス）



京都市消防局
インスタグラム



発行：京都市消防局 教育管理課
京都市印刷物 第05050号

安心救急ステーション行動カード



安心救急ステーションとは

安心救急ステーションとは、京都市内の商店街、観光地の土産物店、コンビニ等の登録事業所の付近で、市民や観光客等に急病人やけが人が発生した際に、119番通報など必要な応急手当を実施する事業所です。

急病・けが

救急車を呼ぶ

1. 落ち着いて **119** に通報します。
2. 「救急です」と言います。
3. 救急車に来てほしい場所を言います。

住所

通り名や目標物

救急車を呼ぶかどうか迷う

救急の電話相談窓口

「救急安心センターきょうと」に電話する。

スマートフォンやプッシュ回線からは、
短縮ダイヤル **#7119** に掛けます。

ダイヤル回線、IP電話などの場合は、
0570-00-7119 に掛けます。

24時間365日、電話で看護師に相談できます。
（相談料は不要ですが、通話料は掛かります。）

4. 状況を伝えます。
例：交通事故で〇〇歳ぐらいの男性がけがをして出血があります。
例：〇〇歳ぐらいの外国人男性が突然倒れて反応と呼吸がありません。
5. すぐに電話を切らずに指令員の質問に答えながら、必要に応じて応急手当を行います。

「安心救急ステーション」や「京都市AEDマップ」に関すること、応急手当に関する情報や講習会のご案内は、こちらから確認できます。

LINE 公式アカウント
「救命講習のご案内@京都市消防局」



京都市消防局ホームページ

近くのAED設置場所

1	施設名 (使用可能時間等)	距離 約	m
2	施設名 (使用可能時間等)	距離 約	m
3	施設名 (使用可能時間等)	距離 約	m